

2021年2月15日

各位

当社大分製油所における新型コロナウイルス感染者の発生について

当社（社長：大田 勝幸）は、大分製油所（所長：村橋 英二、大分県大分市）に勤務する協力会社社員1名に新型コロナウイルス感染症の陽性反応が出たことを確認いたしました。

当該協力会社社員1名は、症状は発しておりませんが、社外の陽性者との濃厚接触者であることが判明したため、2月12日（金）にPCR検査を受け、同日陽性と判明しました。2月10日（水）の勤務以降は出社しておらず、現在は保健所指定の宿泊施設で療養しております。なお、当所員および協力会社社員に、当該協力会社社員との濃厚接触者は確認されておられません。

感染者の確認を受け、当該協力会社社員の行動範囲の消毒、除菌を実施いたしました。

同所では、今回の事実が判明する前から構内で働くすべての従業員および協力会社の皆様に感染予防策を実行し、可能な限り人と人との濃厚接触を抑制することにより安定供給を維持する体制をとっておりましたので、この度の感染者発生による生産体制への影響はありません。

引き続き所内従業員の健康観察を進めるなど、感染拡大防止に向け適切に対応いたします。

地域住民および関係者の皆様にご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。今後も当社は、従業員および取引先様の安全確保および安定的な操業継続に向けた感染拡大防止対策を迅速に実施してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上